







神奈川県営上溝団地

神奈川県営住宅のPFI方式による建替事業。昭和42年から整備開始された既存住棟（79棟561戸）を解体し、3期21棟460戸の県営住宅に建替える。余剰地には、戸建住宅地やサービス付き多世代共生賃貸住宅を整備する。
神奈川県が2019年に策定した「健康団地推進計画」に即し、快適な住空間に加え、居住者同士の交流や健康づくりの場となる健康階段や緑の交流空間”ガーデンストリート”を骨格とした健康散歩道、地域に開いた多様なコミュニティの場など「健康寿命を延ばすまち」の実現に向けた設計を行っている。

所在地	神奈川県相模原市
発注者	神奈川県・株式会社大成ユーレック（代表企業）
敷地面積	約4.71ha
用途	県営住宅（460戸）＋余剰地（サービス付き多世代共生賃貸住宅＋分譲戸建て住宅）
構造・規模	RC造・地上3階
延べ床面積	約29,300㎡
工期	2022年～2028年（予定）

©ICHIURA HOUSING & PLANNING